



松江市の学校図書館活用教育



主体的・対話的で深い学びの実現を図り、
学びに向かう力や豊かな感性・知性を育てます



学びを
つなぐ

◆「学び方指導體系表」

*指導體系表をもとに学年・教科ごとに
各単元に関わる情報リテラシーを表した「単元関連表」

◆ 読書活動、学習活動

◆ 探究的な学習の実践支援

◆ 学校訪問 計画訪問、申請訪問

- ◆ 研修会の開催
 - 運営説明会
 - 学校図書館活用研修
 - ブロック別研修会
 - 学校司書フォローアップ研修会
 - 学校図書館担当者研修

人を
つなぐ



情報を
つなぐ

◆ 物流システムによる 図書館蔵書相互活用

◆ イン트라ネットでの情報共有
* 市校務グループウェアによる
学校図書館活用教育に関する
情報の共有

◆ 支援センターだよりRAINBOW
* 学校図書館活用教育に関する
お知らせや情報共有

校務グループウェアによる学校図書館に
関する情報の共有化

校務GW
教育委員会
市立小中学校
市立義務教育学校

各学校と支援センターから
情報をアップ

学校は他校の実践例等を
知り参考にする



未来を生きぬく子どもたちに求められる資質・能力を育てるには、学校図書館の「読書センター」、「学習センター」、「情報センター」という3つの機能の活用を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導を充実させていくことが重要です。

学校図書館支援センターは「つなぐ」をキーワードに、豊かな心を育てる読書活動や学ぶ意欲を育てる探究的な学習の実践をめざす学校図書館活用教育の推進に取り組んでいきます。

松江市学校図書館支援センター

学びをつなぐ

学校図書館の3つの機能

読書センター

情報センター

学習センター

情報ニーズに対応し、情報の収集・選択・活用能力を育てる

読書活動、読書指導の拠点として読む力を育てる



授業で使う学校図書館

学び方指導体系表

「学び方指導体系表」で示した各単元に係る情報リテラシーについて

更新日：2021.3.29	小学1年生 (1年生)	小学2年生 (2年生)	小学3年生 (3年生)	小学4年生 (4年生)	小学5年生 (5年生)	小学6年生 (6年生)	中学1年生 (7年生)	中学2年生 (8年生)	中学3年生 (9年生)
---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

主体的・対話的で深い学びの実現を図り、学びに向かう力や豊かな感性・知性を育てる

いっしょに読書 楽しむ読書 調べる読書 考える読書

知る	学校図書館の利用方法を、積極的に活用する				学校図書館を効果的に活用する			
	図書館の利用	課題の設定	情報の収集	調査(人・観察・実験)	図鑑、辞典、事典、統計資料、参考図書の利用	図表、絵、写真の利用	新聞や電子メディア等の利用	情報の利用上の留意点
見つける	○本の借り方・返し方を知る ○フリーや学校図書等の存在を知る ○場所、設備、展示 ○本は種類分けがしてあることを知る	○本の分け方や並べ方を知る ○学校図書に相談する *分類表示、案内図 *読書記録	○本の期間分け(十区分)と *表示 ○本の種類分けがしてあることを知る	○日本語法(NDC・3冊)を知る *請求記号(書籍記号と図書記号)	○日本語分類法(NDC)の仕組みを知る *請求記号(書籍記号) ○本は他のさまざまな資料があることを知る	○地域の図書館や社会教育施設等の資料を活用する ○本を返る	○図書カード ○図書カード	○図書カード
つ	○身近なことから話したいこと・知りたいたいことを見つめる *思考ツールの利用	○興味・関心に応じて調べたいことを決め、学習の見直しをもつ	○目的に応じて、いろいろな方法で必要な情報を集める	○目的を明確にして調べたいことを整理する ○アンケートをとる	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○分野別資料を使う ○資料の整理、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける
か	○人に聞く ○よく見る(観点)	○関心したことと関連する資料を調べる	○メモを取りながら調べる ○インタビューする ○見学する(質問・手帳)	○関心したことを整理する ○アンケートをとる	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○分野別資料を使う ○資料の整理、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける
か	○本で調べる	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○図鑑辞典、慣用語辞典、 資料辞典を使う ○図表、索引、索引巻頭語を用いる	○辞書辞典、慣用語辞典、 資料辞典を使う ○図表、索引、索引巻頭語を用いる	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○分野別資料を使う ○資料の整理、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける
む	○興味のある図、絵、地図、写真を探す	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○分野別資料を使う ○資料の整理、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける
か	○インターネットで調べる ○写真や動画を調べる *デジタルカメラ、タブレット端末	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○図表を使う ○目次(索引)を見る	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○分野別資料を使う ○資料の整理、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける	○年鑑、統計資料を使う ○データの単位、注に気をつける
か	○自分の考えと人の考えを区別する	○本の題名、著者の名前、ページを書く	○出版年を書く *題名、著者、出版社	○引用を書く	○出版年を書く *題名、著者、出版社	○引用を書く	○出版年を書く *題名、著者、出版社	○引用を書く
か	○順序に気をつけて比較したり、記録した情報を整理する	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ	○メモを取る ○ワークシートに書く ○メモやカード、ノートに書く *発見メモ
か	○伝える順序を考える ○比べて考える *思考ツールの利用	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる	○共通点や違いを整理する ○理由を考える ○順序をとらえる
か	○見つけたこと、調べたことを紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う	○紹介する方法を知り、分るよう伝え合う
か	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード	○カードを作る *作り物カード *紹介カード
か	○いろいろな発表の仕方を知る *発表、ペーパーワーク、フリッツ、劇	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ	○順序よくことばをつないで話し合う *フリッツ、劇 ○伝え合う *感想、紹介、クイズ

知る▼見つける▼つかむ▼読み取る▼考える▼まとめる▼伝え合う

義務教育9年間を見通していつ、どんな力をつけるのか

- ・「学び方指導体系表」では、子どもたちに義務教育9年間で身に付けてほしい学習の基礎的なスキルや生涯にわたる学び方のスキルとして、各教科等における学習内容と育てたい情報リテラシーの関係を表しています。
- ・「学び方指導体系表」及び「単元関連表」は、学習指導要領および採択教科書を基に改訂を行っています。
- ・「学び方指導体系表」の表中に○で示した指導事項は、国語科の教科書を中心に各教科で示されている初出の学年に指導事項等を記載しています。
- ・「図書館教育全体計画」→「学校図書館運営計画」→「各学年、各教科の年間計画」を各校で作成される際に活用され、各学年・各教科等で情報リテラシーに関する指導の際に役立ててください。

人をつなぐ



学校図書館活用研修



学校図書館活用教育（授業研究）



ブロック別研修会（情報交換）



学校図書館担当者研修



業務報告書添付資料（情報共有）

松江市学校図書館支援センターだより

RAINBOW

支援センターや各校の取組の共有を図ります。校務GW全体共有フォルダの更新情報も掲載。松江市HPにも掲載。

情報をつなぐ

校務GW
教育委員会
市立小中学校
市立義務教育学校

校務GWへのアクセスは
全体共有→照会回答等→04学校教育課
→**学校図書館支援センター**

校務グループウェアによる学校図書館に関する情報の共有化

校務GW
教育委員会
市立小中学校
市立義務教育学校

各学校と支援センターから情報をアップ

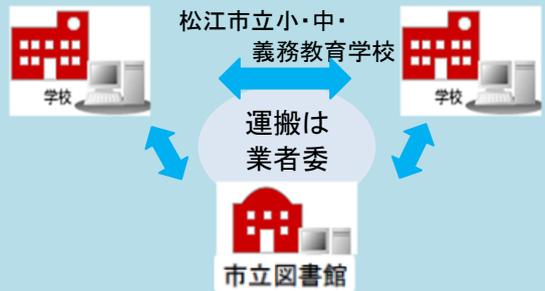
学校は他校の実践例等を知り参考にする

共有項目

- 学習指導案ワークシート資料リスト
- 利用指導(オリエンテーション)
- 校内研修
- バスファインダー
- 計画類
- 単元構成モデル
- 分類表件名表
- 図書館だより
- 支援センター作成資料

物流ネットワークシステム

支援センタースタッフによる資料依頼対応



◎学校司書が子どもたちと関わり、教職員と協働して学校図書館活用教育に携わる時間を確保する。

◎市内各館の資料や資源を共有して、資料支援に対する情報の共有化を図る。

松江市学校図書館支援センター 松江市教育委員会学校教育課

〒690-8540 島根県松江市末次町 86 番地 TEL : 0852-55-5073 FAX : 0852-55-5251

令和4年3月改定